



久世中だより


《至誠》

真庭市立久世中学校
 令和8年度 第1号
 令和8年4月10日発行

【令和8年度 教育方針】

《着任者》『“よろしくお願いします。”』

【校訓】 『 至誠 ～自主・親和・努力～ 』
 《学校教育目標》
 『自分の頭で考え、自分の言葉で語り、
 自分の判断で行動する「自律」ある生徒の育成』
 《指導の重点》
 ◇教科書で教える「自分事の学び」へ！
 ◇「やらされ感の他律」から「やりがい感の自律」へ！
 《生徒会スローガン》
 “ 継往開来 ”




鶴藤克好教頭先生：真庭市立落合中学校より(教頭)
 森岡 愛先生：県立津山中学校より(養護)
 柴原克彦先生：真庭市立勝山中学校より(初任指導)
 杉本真理子先生：真庭市立落合中学校より(国語)
 林田琢也先生：真庭市立勝山中学校より(数学)
 三村悠人先生：新採用(理科)
 河部星南先生：新採用(英語)
 妹脊多郁子先生：鏡野町立鏡野中学校より(司書)
 中芝由佳先生：真庭市立勝山中学校より(業務A)
 Shirley DE GUZMAN (シェルリー) 先生：ALT

落ち着いた学習環境を整え、学びの主体である生徒たち自身が、互いに個性を認めあい、磨きあい、高めあいながら、安心して、夢や希望、目標へ果敢に挑戦できる学校を目指します。そのために、次の3つの力の育成を重点に取り組んでいきます。不要な「他律」を廃し、本校の最上位である「自律」へと向かうため、生徒たちのアウトプットを大切にしながら、伴走支援を行います。

本校の教育活動に多大な貢献をいただいた10名の先生方が去られ、新たに10名の先生方をスタッフとしてお迎えし、新年度が新体制でスタートしています。どうぞよろしくお願いいたします。

- ◇ 『自分でものを考える力』
- ◇ 『他者と対話、協働する力』
- ◇ 『粘り強く継続する力』



【始業式で伝えた思い】

4月7日、春爛漫の中、令和8年度がスタートしました。始業式で、改めて、生徒たちに伝えたメッセージの要約を以下に紹介します。

新2年生へは、「ホップした1年間の経験から、どんなステップを見せるのか、中堅学年としての自覚と行動で、やがて3年生からのバトンを受け継ぐにふさわしい、頼りになる力を付けてください。あなたたちの姿そのものが、久世中学校を支えていきます。」

新3年生へは、「いよいよジャンプの年です。それぞれに志す道に向けて、力強く歩みを進め、『義務教育の出口の姿は、こうなんだ!』ということを広くみんなに示してください。あなたたちの示す姿が、後に続く後輩たちが、目指すゴールそのものになります。」とエールを送りました。そして、新1年生を迎え、全学年が総掛かりで、久世中学校の歴史に輝かしい新たなページを書き加えてほしいとお願いしました。さらに、新年度のスタートにあたり、心にとめておいてほしいこととして、やがて社会に出て行く生徒たちに、「こんな風に成長してほしい」という我々教職員総意の願いである学校教育目標、「自分の頭で考え、自分の言葉で語り、自分の判断で行動する、自律ある生徒」について話しました。「自律」は、**学校教**

【「出会いは偶然、別れは必然」】

昨年度末の人事異動により、本校を去られた先生方及び新たにお迎えした先生方を紹介します。

《退任者》『“大変お世話になりました。”』

水田直樹教頭先生：美作市立勝田中学校へ(校長)
 岩元利政先生：真庭市立勝山中学校へ(再任用)
 平澤加寿子先生：津山市立北陵中学校へ
 小椋雅子先生：津山市立津山西中学校へ
 藤原和哉先生：真庭市立落合中学校へ
 檜本博美先生：ご退職
 岩崎有莉先生：真庭市立勝山中学校へ
 安東美恵先生：ご退職
 松田良美先生：真庭市立勝山中学校へ
 Thomas Cael 先生：アメリカ帰国

育目標のキーワードであり、最上位目標です。自分自身を律すること、つまり、自己コントロール、自己調整ができること、いつも他者から律せられているようでは、自分の人生を自分の力で歩むことにはなりません。必要以上の他律を廃し、社会的自立、独立につながる「自律」へと進んでほしいことを強くお願いしました。そして、そのために、大切なこととして、3つのことを伝えています。

一つ目は、「自分でものごとを考えること」。その土台が、「基礎学力」です。様々な知識を身に付けておくことで、多様に活用・対応することができます。知識や知恵は、困難を乗り越える大きな力になります。二つ目は、「他者と対話し、協働すること」。対話、コミュニケーションの土台は、「傾聴」です。多様な考えに触れることは、自分自身の感性や人生を豊かにします。そして、三つ目は、「粘り強く継続すること」です。続けることには、苦勞、我慢、忍耐を伴いますが、その先に確かな自信が生まれ、社会的自立・独立へとつながっていきます。

最後に、今年度も「3つのC」について、次のように話しました。まず、**chance**。学校生活、家庭生活には、多くのチャンスがあります。それに気づくか気づかないかで、大きなことでなく、小さなことでいいので、何かをやってみる、始めてみる機会にしてください。チャンスはただ待っているのではなく、自らでつかみ取りに行くものです。また、ピンチもチャンスに変換してください。ピンチは、意識を変え、行動を変え、景色を変えるチャンスです。次に**challenge**。できそうにもないからやめておこう、面倒くさいからやらない、とかくそのように考えがちですが、できそうにもないから、面倒くさいからこそ、やる価値があります。果敢に挑戦して苦勞することは、正に成長している証そのものです。「できない理由を探すのではなく、どうしたらできるか考えること」から始めてください。そして、最後は**change**。挑戦の結果がたとえ、どうであろうとも、あなた自身が行動を起こしたことで、自分では気づかないかもしれない変化が芽生えます。そういう変容を成長と言います。「トライアルアンドエラー」、「失敗をする権利」を使って、つまずき、転んで、再び立ち上がる体験は、確かな「学びと育ち」そのものであり、貴重な意味あるプロセスです。

最後に、「気持ちよいあいさつ」と「思いやりあふれる学校生活」、「久世中ですから」と誇れる学校であれるように期待していること、学校生活を、より明るく、より楽しく、より豊かに過ごしていくためには、どうすればいいのか、一人ひとりが、「自分事」として考えながら、新学期を過ごすようお願いしました。

【第22回入学式】

春爛漫の4月8日、第22回入学式を厳肅かつ晴れやかに挙行了しました。呼名への元気で気持ちよい返事とともに、75名の



入学生が、夢と希望を胸に入学しました。代表生徒の大塚ひろさんの堂々とした「誓いのことば」に決意を新たに、中学校生活の第一歩を踏み出しました。新1年生には、「やる気」「根気」「元気」「本気」「勇気」の5つの「気」が心にしっかりと根を張り、自分らしく育つよう期待を伝えました。令和8年度久世中学校は、第2学年97名、第3学年90名の全校262名で新たにスタートしました。保護者及び地域の皆様には、今年度も温かいご理解並びに力強いご支援を、引き続き賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。

5月行事予定

日	曜	学校行事等	SC	給食	部活	自律学習	最終下校
1	金	参観日 PTA総会		○	×	×	14:40
2	土						
3	日	憲法記念日					
4	月	みどりの日					
5	火	こどもの日					
6	水	振替休日					
7	木	内科検診(1年)		○	○	×	17:00
8	金		○	○	×	○	16:45
9	土						
10	日						
11	月	専代会		○	×	×	16:45
12	火	職員会議		○	×	×	16:00
13	水	真庭市教育センター合同部会		○	×	×	14:40
14	木			○	○	×	17:00
15	金	修学旅行(沖縄)	○	○	×	×	14:15
16	土	修学旅行(沖縄)					
17	日	修学旅行(沖縄)					
18	月	3年振替休業日		○	×	○	16:45
19	火	3年振替休業日 1年関谷研修		○	×	×	14:00
20	水	校内研修		○	×	×	15:00
21	木	2年校外学習(長島愛生園 心電図(1年女子))		○	○	×	17:00
22	金	心電図(1年男子)	○	○	×	○	16:45
23	土						
24	日						
25	月	陸上美術地区予選		○	×	○	16:45
26	火			○	○	×	17:00
27	水	校内研修		○	×	×	15:00
28	木	歯科検診AM(2・3年) 歯科検診PM(1年)		○	○	×	17:00
29	金		○	○	×	○	16:45
30	土						
31	日						